

ICONOGRAPHIA INSECTORUM
JAPONICORUM

EDITIO SECUNDA,
REFORMATA

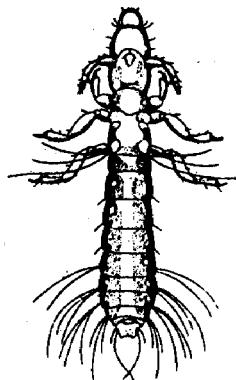
HOKURYUKAN, LTD.
TOKYO
1954

日本昆虫圖鑑

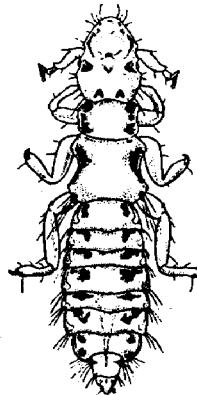
改訂版

北 隆 館

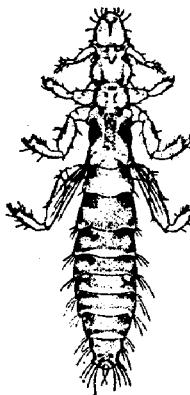
第 264 図



第 265 図



第 266 図



はとながはじらみ

Columbicola columbae Linné

體長、雄1.9雌2.1mm。體幅、雄0.3 雌0.37mm。頭長雄0.43雌0.46mm。頭幅雄0.22雌0.22mm。本種は家禽の羽蟲中最も細長い種類で大きさに変化が多い。體色黃褐色、體縁及び斑紋は暗褐色である。頭は長三角形、頭楯には2個の小突起と4本の小毛がある。觸角は長く、雌雄形狀を異にし、雄の第1節は甚だ大で第3節の側面には1個の附屬物がある。雌ではこの附屬物なく第2節是最長である。頸部は突出せざる無毛。胸は前後共四邊形で、後胸は前胸の3倍以上の長さを有し、その後角には3本の極めて長い毛がある。腹部は細長で兩側縫は並行し、各節の後角には2、3本の毛がある。末節には數本の毛を有し雌は先端2分し、各1棘を生ずる。本種は鶴に多く寄生するが野生鳥においても観見出来る。〔内田(清)〕

あほうどりはじらみ

Perineus confidens Kellogg

ごく大きい種類で、體長雄3.3雌1.13mm。體幅雄0.80雌1.03mm。頭長雄0.78雄0.81mm。頭幅雄0.61、雌0.7mm。である。體は白く黒い顯著な斑紋がある。頭はやや長く、前頭部はよく發達し、地物線状を示す。触角には各側4毛と2短毛を列生する。可動鉗はよく發達しない。觸角は第1節は太く、他節を合せたものよりなお長い、第2節これに次ぎ第3節はなほ小さく末端に小突起がある。第4、5節は同長で最小である。頸部はやや凸張するが小さく2短毛を生ずる。前胸は短く兩側が多少翼状に突出し、後角には1長毛を出す。後胸はほぼ四邊形で側縫と後縫は凹曲する。後角からは4本の長毛が叢生する。腹部は長く、各腹節はほぼ同長である。第4腹節は最も幅が廣い。腹節後角にはあまり長くない2、3本の毛がある。末節は圓錐形で數本の小毛を出す。雌は體形大、頭の幅廣くやや三角形を呈する。觸角は糸状である。アホウドリとクロアシアホウドリに寄生する。〔内田(清)〕

あほうどりひめはじらみ

Perineus concinnus Kellogg et Chapman

本種もアホウドリとクロアシアホウドリに寄生するが、體細長で前種の如く強大でない。體長雄3.0雌3.6mm。體幅雄0.53雌0.68mm。頭長雄0.65雌0.68mm。頭幅雄0.4雌0.43mm。體の地色は淡く黒色と褐色の斑紋が明瞭である。頭は長圓錐形で前頭部は丸く、各側には6本の毛を生ずる。觸角は第1節最大、第2節はその3、第3節は短く背面に小突起がある。第4、5節は最も小さい。頸部は丸味を帯びてやや凸出する。前胸はほぼ四角形で、1短毛と數本の小刺毛を出す。後胸は長く側縫の前部を呈し後角には1短毛を生ずる。後胸は細長く、後角から3長2短毛を以て下次第に細長く、第2節最長、第4節最も幅が廣く以下次第に狭少する。各腹節の後角には6本の毛がある。第9節を有する。第8節の後縫には6本の毛がある。雌の觸角は第1節は小さくて丸く2長2短毛を生ずる。雌の觸角は第1、2節同長で他の3節を合せたものと等しい。眼は雄よりも大きくて明瞭である。各腹節は雌のものほど不同でない。〔内田(清)〕

うみつばめはじらみ

Thompsonia annuliventris Uchida

體長2.2mm。體幅0.36mm。頭長0.55mm。頭幅0.3mm。極めて細長な種類で褐色の地色を呈し、頭・胸部では赤褐色、腹部では暗褐色の斑紋を有する。頭部は長い圓錐形を呈し、前頭部は丸く兩側に4毛と3棘を生じ、触角は第1節最大、第2節これに次ぎ第3節は更に短く背面は三角形の突起を出す。第4、5節は極めて小さい。頸部は丸味を帯び2長毛と2棘を生ずる。前胸は短い六邊形で後側角の後縫には1短毛を生じ。後縫に中央部直線状でその兩側より各1毛を出す。後胸はやや四邊形を呈し、後角は突出して1長毛を出し、後縫はほぼ直線状、兩側に各5本の毛を列生する。腹部は細長で前後に狭小し第3節幅廣く、側縫は第1—3節のもの直線状、以下の節は少し凸撓する。腹節後角には1—4本の長毛を生ずる。末節は圓錐形で先端に深い溝がある。本種はハイヨウミツバメに寄生する。〔内田(清)〕

あひるながはじらみ

Anaticola crassicornis Scopoli

體長雄2.9雌3.5mm。體幅雄0.45雌0.65mm。頭長雄0.65雌0.65mm。頭幅雄0.43雌0.45mm。細長い種類で體は淡黄色、體縁及び斑紋は暗黒色を呈する。頭部はやや長く、3角形を呈し、前頭部の縫には6本の毛がある。頸部は兩側やや並行し突出せざり、1本の毛と1本の棘を生ずる。觸角は雄は第1節最大で圓錐形を呈し、第3節には附屬物があり、雌は絲状で雄よりも短く、第2節最大である。前胸は小さく丸味ある四邊形を呈し、後胸は四邊形で前胸より遙に大である。後縫兩側には7本の長短不同的の毛を列生する。腹部は長く、第4節最も幅廣く、これより後方に次第に狭小する。各節後角には1—3本の毛を生ずる。本種は野鴨各種に多數寄生し、その他にもこれを見る。

〔内田(清)〕

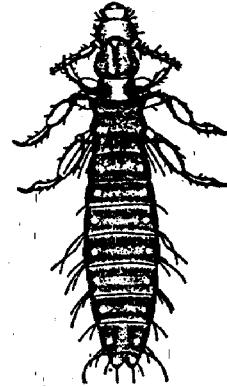
ごいさぎはじらみ

Ardeicola goisagi Uchida

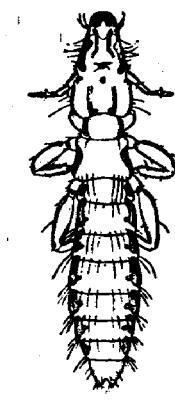
體長雄2.55雌3.0mm。體幅雄0.50雌0.70mm。頭長雄0.64雌0.72mm。頭幅雄0.43雌0.48mm。體細長、黃白色で黒褐色の顯著な斑紋がある。頭は長圓錐形、前頭部長くその前部には多數の蠍粒状突起がある。前頭兩縫に9本の不同的の毛を列生する。觸角は長く第1節最大、第2節はその1/4、第3節の末端には突起がある。第4、5兩節は小さい。頸部は少し丸味を帯び2本の毛と數本の刺毛がある。前胸は梯形で後角には1棘を出す。後胸は四角形で後縫は少し廣くその兩側に4本の長毛を列生する。腹節は細長く第4節は最も幅廣く以下末端まで次第に狭小となる。末節は圓錐形を呈し、中央に深い凹陷がある。第2—7節はその後角に2—4本の毛を出す。各腹節の後縫に沿い3、4本の毛を列生する。雌の觸角は糸状で、第1節最も長く第4節は最も短い。第3、5節は同長で第4節より少し長い。ゴイサギに寄生する。〔内田(清)〕



第 268 図 合



第 269 図 合



236, 937